

一般入試前期A日程2日目

日本史

I (配点 48)

次の文を読み、(1)～(8)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 改新政府において をつとめた中臣鎌足が死に際して、ア)天智天皇から大織冠と藤原姓を与えられたことが、藤原氏の始まりとされる。鎌足の子の不比等は、大宝律令・イ)養老律令の編纂にあたったほか、ウ)平城京遷都を主導するなど、奈良時代初期の政治の中心となった。さらに、娘の宮子を に嫁がせて天皇家との姻戚関係を強化するなど、藤原氏発展の基礎を築いた。その後、奈良時代を通じて藤原氏と皇族らが政権を争った。奈良時代末期には仏教の政治介入により政治が乱れたが、藤原百川らの主導で即位した、天智天皇の孫にあたる のもとで仏教政治の弊害が改められ、律令政治の再建などがはかられた。

(1) 空欄 ～ に当てはまる適切な語句を、次の解答群1からそれぞれ1つ選べ。

解答群1

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ① 内臣 | ② 国博士 | ③ 光仁天皇 |
| ④ 聖武天皇 | ⑤ 淳仁天皇 | ⑥ 文武天皇 |

(2) 下線部ア)に関連して、天智天皇(中大兄皇子)の政策などに関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。

- I 庚午年籍を作成した。
II 対馬・壱岐・筑紫とぶひ さきもりに烽と防人を設置した。
III 近江大津宮に遷都した。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ① I - II - III | ② I - III - II | ③ II - I - III |
| ④ II - III - I | ⑤ III - I - II | ⑥ III - II - I |

(3) 下線部イ)に関連して、養老律令に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 5

X 養老律令は大宝律令をもとにつくられ、内容は大宝律令と大差なかった。

Y 養老律令は、不比等の孫の藤原仲麻呂によって施行された。

① X - 正 Y - 正

② X - 正 Y - 誤

③ X - 誤 Y - 正

④ X - 誤 Y - 誤

(4) 下線部ウ)に関連して、平城京に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 6

① 元正天皇のもとで平城京へと遷都された。

② 唐の都長安をモデルとしていたが、長安にはない外京がつくられた。

③ 平城京内に貴族の邸宅はなく、官吏は仕事のために平城京に通った。

④ 平城京内を南北に走る朱雀大路の東側は右京、西側は左京とよばれた。

B 781年に桓武天皇が即位すると、式家の 7 の主導で長岡京遷都が行われた。しかし、7 が暗殺されると、同じ山背国の平安京に再遷都された。平安時代当初は、藤原氏式家が政治を主導したが、810年の平城太上天皇の変(薬子の変)の際に北家の藤原冬嗣が 8 に任じられたのをきっかけに北家が台頭し、以後、他氏排斥や_{エ)}姻戚政策を行い、北家が勢力を伸ばしていった。969年の_{オ)}安和の変後は、_{カ)}摂政・関白がほぼ常置されるようになり、摂関政治は全盛期をむかえた。この頃には、藤原氏と他氏の勢力争いではなく、藤原氏北家内で 9 の地位をめぐる争いが激しくなった。

(5) 空欄 7 ～ 9 に当てはまる適切な語句を、次の解答群2からそれぞれ1つ選べ。

解答群2

- | | | |
|-------|--------|--------|
| ① 氏長者 | ② 蔵人頭 | ③ 検非違使 |
| ④ 惣領 | ⑤ 藤原緒嗣 | ⑥ 藤原種継 |

(6) 下線部**工**)に関連して、平安時代の藤原氏北家による姻戚・外戚政策に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 10

- ① 藤原良房は娘を天皇に嫁がせ、孫を清和天皇として即位させた。
- ② 藤原基経は、孫の朱雀天皇のもとで人臣として初めて関白に任じられた。
- ③ 藤原道長は、定子ら4人の娘をそれぞれ天皇や皇太子に嫁がせた。
- ④ 藤原頼通は、孫の後一条・後朱雀・後冷泉天皇のもとで摂政・関白をつとめた。

(7) 下線部**オ**)に関連して、安和の変に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 11

- ① ときの皇太子が謀叛むぼんをはかったとして、伴(大伴)健岑・橘逸勢らが処罰された。
- ② 源信の失脚をねらって平安京内で放火事件を起こした伴善男らが処罰された。
- ③ 左大臣藤原時平の讒言ざんげんにより、ときの右大臣が大宰権帥に左遷された。
- ④ 謀叛むぼんの疑いがあるとする源満仲らの密告により、左大臣源高明が失脚した。

(8) 下線部**カ**)に関連して、醍醐天皇・村上天皇の親政が行われた時期の出来事に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 12

- ① 醍醐天皇の治世に、六国史の最後のものである『日本文徳天皇実録』が完成した。
- ② 醍醐天皇の治世に、東大寺が建立された。
- ③ 村上天皇の治世に、本朝十二銭の最後のものである乾元大宝が鑄造された。
- ④ 村上天皇の治世に、史料上最後の班田が行われた。

II

(配点 36)

次の文を読み、(1)～(7)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 1467年、将軍家の後継者争い、管領家である斯波家・ 家の家督争いに室町幕府の主導権争いが絡んで応仁の乱が始まった。この乱は11年に及び、主戦場となった京都が荒廃するなか、ア)公家や僧侶らが戦乱を逃れて地方に下ったことにより中央の文化が地方にも広がる契機となった。

応仁の乱後、畿内では、管領細川氏の家臣の三好長慶が室町幕府13代将軍 と細川晴元らを京都から追放するなど、政情が不安定となった。

幕府の支配が及ばなくなった関東では、鎌倉府が分裂して対立していた。応仁の乱後、幕府の支配が弱まるなかで、領国では守護代や国人などが力を伸ばし、イ)戦国大名となる者もいた。越前の は守護代から、安芸の毛利元就は国人から戦国大名になったとされている。

(1) 空欄 ～ に当てはまる適切な語句を、次の解答群からそれぞれ1つ選べ。

解答群

① 朝倉義景	② 足利義昭	③ 足利義輝
④ 上杉謙信 (長尾景虎)	⑤ 畠山	⑥ 山名

(2) 下線部ア)に関連して、室町時代の文化の地方普及に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 水墨画を大成した雪舟は山口を拠点に活動し、『大仙院花鳥図』などを残した。
- ② 一条兼良は応仁の乱の際に下向した奈良で、『節用集』を刊行した。
- ③ 島津氏に招かれた儒学者の桂庵玄樹は、その地で南学派を開いた。
- ④ 関東管領上杉憲実は、儒学などを教える足利学校を再興した。

(3) 下線部イ)に関連して、戦国大名に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 17

- ① 戦国大名は領国経営のために分国法（家法）を定めており、伊達氏の『塵芥集』などが代表的なものである。
- ② 戦国大名は有力家臣団の集住や楽市令による商人の移住の奨励などを行って城下町づくりに注力したため、今川氏の小田原などの城下町が繁栄した。
- ③ 戦国大名は大田文を作成・提出させると、指出検地で把握した貫高に基づいて武士には兵役を、農民には年貢を課した。
- ④ 戦国大名は軍事力の増強と家臣団の統制をはかるために、地侍層を国人層に預ける形で統制する地方知行制をとっていた。

B 本百姓のおさめる年貢に経済的に依存していた江戸幕府は、ウ) 本百姓に対して厳しい統制を加えていた。当初、商品作物の栽培は禁止されていたが、エをはじめとする金肥の普及などにより農村に商品経済が広がると、貨幣獲得のために商品作物の栽培が盛んになった。商品作物の栽培の増加に伴い、オ) 各地に特産品も生まれ、経済が発展したが、本百姓のなかで貧富の差が拡大した。地主になる者がいる一方で、土地を手放して小作人となる者や都市に流入して無宿人となる者もいるなど、本百姓の解体によって生じた豪農と貧農・小作人の間の対立が激しくなると、カ) 百姓一揆などが各地で相次いだ。

(4) 下線部ウ)に関連して、江戸時代の農村や農民に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 18

- ① 村の運営は村法（村掟）に基づいて行われ、法に反した際には自検断が行われた。
- ② 農村では、田植えなどの際には結・もやいとよばれる共同作業が行われた。
- ③ 徳川家康は、百姓の出稼ぎを禁止する人返しの法を出した。
- ④ 土地の細分化防止のために分地制限令を出して、土地の単独相続を徹底した。

(5) 空欄 エ に当てはまる語句として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

19

- ① 粕
- ② 刈敷
- ③ 草木灰
- ④ 俵物

(6) 下線部**オ**)に関連して、各地の特産品に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 20

X 水資源に恵まれた伏見・伊丹・灘などでは、醤油づくりが盛んになった。

Y 赤穂などの瀬戸内海沿岸地域では、入浜塩田による製塩業が盛んになった。

① X - 正 Y - 正

② X - 正 Y - 誤

③ X - 誤 Y - 正

④ X - 誤 Y - 誤

(7) 下線部**カ**)に関連して、百姓一揆に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 21

X 村の代表者が百姓全体の要求を直訴する一揆を、惣百姓一揆という。

Y 凶作や飢饉のときには、百姓一揆が多発した。

① X - 正 Y - 正

② X - 正 Y - 誤

③ X - 誤 Y - 正

④ X - 誤 Y - 誤

Ⅲ (配点 36)

次の文を読み、(1)～(5)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 1853年にアメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが来航して開国などを求めると、幕府は翌年の回答を約束して帰国させた。ときの老中首座の は、外交問題に関して朝廷に報告し、諸大名や幕臣に広く意見を求めるなど、挙国的な対応をとった。その後、1854年には日米和親条約を結んで開国し、1858年には初代アメリカ総領事 の求めに応じて大老^ア井伊直弼が日米修好通商条約に調印し、翌年から貿易が開始された。開国と貿易の開始による混乱から起こった攘夷運動は尊王論と結びつき、幕末には尊王攘夷運動が展開された。幕府は、公武合体政策や、薩摩藩の島津久光の要求に応じて行われた文久の改革などによって権威の回復をはかったが、うまくいかず、1867年には徳川慶喜が大政奉還を行い、その後、天皇を中心とする新政府の樹立が宣言された。しかし、翌年には新政府の徳川慶喜に対する処遇への不満から が起こり、以後、1年半にわたって内戦が続いた。戊辰戦争の最中から、^イ新政府は近代化や富国強兵などをめざしてさまざまな改革を行った。

- (1) 空欄 ～ に当てはまる適切な語句を、次の解答群1からそれぞれ1つ選べ。

解答群1

① 会津戦争	② 阿部正弘	③ 安藤信正
④ 鳥羽・伏見の戦い	⑤ ハリス	⑥ ヒュースケン

- (2) 下線部^アに関連して、井伊直弼に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 諸外国船の来航に対して、江戸湾品川沖に台場を築くなどの対応策をとった。
- ② 13代将軍徳川家慶の後継をめぐる争いでは、紀伊藩主の徳川慶福を推した。
- ③ 自身の政治に反発した徳川斉昭や松平慶永らを安政の大獄で弾圧した。
- ④ 強硬な政治が反発を招き、坂下門外で水戸脱藩の志士らに暗殺された。

- (3) 下線部^イに関連して、幕末期から明治時代初期にかけての新政府による改革に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 王政復古の大号令により、総裁・議定・参与の三職が置かれた。
- ② 薩摩・長州・土佐の御親兵を用意したうえで、版籍奉還が断行された。
- ③ 廃藩置県を断行して、藩主にかわって中央から知藩事を派遣した。
- ④ 大教宣布の詔を出して、人々にキリスト教の信仰の自由を認めた。

B 第一次世界大戦後、日本では恐慌が相次いだ。とくに、昭和恐慌下では、政府の政治に不満を持つ軍部や右翼が勢力を伸ばしていった。国家主義的な風潮が高まるなか、1930年代には軍部や右翼の急進派によって **27** が興隆した。

1931年9月に満州の直接支配を狙って関東軍が軍事行動を開始すると、ウ日本国内ではクーデタ計画やテロ活動が相次いだ。また、国家主義の高揚のなかで思想・学問が弾圧され、共産主義者や社会主義者のなかには、厳しい弾圧のなかで転向する者もあらわれた。 **28** 内閣が国体明徴声明を出して、天皇機関説を否定するなど、自由主義的な学問への弾圧も行われた。

1937年7月に日中戦争が始まると、第1次近衛文磨内閣は国民に戦争協力を促すために国民精神総動員運動を展開した。1938年には「経済の参謀本部」とされる企画院の立案による **29** が公布され、戦時統制経済が強化されていった。

(4) 空欄 **27** ~ **29** に当てはまる適切な語句を、次の**解答群2**からそれぞれ1つ選べ。

解答群2

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| ① 岡田啓介 | ② 国家改造運動 | ③ 国家総動員法 |
| ④ 国権回復運動 | ⑤ 重要産業統制法 | ⑥ 広田弘毅 |

(5) 下線部ウに関連して、1930年代のクーデタやテロに関する記述として最も適当なものを、次の①~④の中から1つ選べ。 **30**

- ① ワシントン海軍軍縮条約調印をめぐって統帥権干犯問題が起こると、これに憤慨した右翼の青年に浜口雄幸が狙撃された。
- ② 政党や財閥に対する不満が高まるなか、血盟団員によって井上準之助前蔵相、団琢磨三井合名会社理事長が暗殺された。
- ③ 五・一五事件により立憲民政党総裁で首相の犬養毅が殺害され、「憲政の常道」といわれた政党内閣の慣習も終わった。
- ④ 陸軍統制派の青年将校らが斎藤実、渡辺錠太郎らを殺害した二・二六事件を陸軍皇道派が鎮圧した。

IV (配点 30)

次の文を読み、(1)～(10)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

(1) 相沢忠洋が発見した旧石器時代の遺跡として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 岩宿遺跡 ② 亀ヶ岡遺跡 ③ 三内丸山遺跡 ④ 菜畑遺跡

(2) 律令制度下の農民の負担に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 男性は口分田1段につき稲2束2把、女性はその3分の2を租としておさめた。
② 庸は、都で年間10日間の労役にかわって布2丈6尺をおさめる負担であった。
③ 調は、地方で年間60日以下労役を課す負担であった。
④ すべての正丁に課される兵役では、防人^{さきもり}や衛士^{えじ}としての活動が課された。

(3) 大分県にある現存する九州最古の木造建造物で、院政期の阿弥陀堂として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 白水阿弥陀堂 ② 中尊寺金色堂 ③ 富貴寺大堂 ④ 平等院鳳凰堂

(4) 藤原将軍(摂家将軍)に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

X 後鳥羽上皇の反対で皇族将軍が実現しなかったため、鎌倉幕府は摂関家から将軍をむかえた。

Y 5代将軍の藤原頼経が北条氏と対立するようになると、鎌倉幕府は藤原将軍を廃して宗尊親王を将軍としてむかえた。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

(5) 足利義教暗殺後に、足利義勝が7代将軍に決まったときに起こった「代始めの徳政」を求めた一揆として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 嘉吉の徳政一揆 ② 享徳の徳政一揆
③ 正長の徳政一揆 ④ 播磨の土一揆

(6) 徳川家康に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 36

- ① 織田信長と連合して、武田信玄を長篠合戦で破った。
- ② 姉川の戦いでは、豊臣秀吉と和睦した。
- ③ 関ヶ原の戦いでは、上杉景勝を盟主とする西軍を破った。
- ④ 将軍職を子の秀忠に譲った後、駿府に移り、大御所として政治を行った。

(7) 田沼意次および田沼時代に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 37

- ① 10代将軍徳川家重のもとで、側用人から老中に登用された。
- ② 江戸で尊王斥覇を説いた竹内式部が死罪となった明和事件が起こった。
- ③ 銅座・朝鮮人参座などを設置して、幕府の専売制度を拡張させた。
- ④ 貨幣制度の金への一本化のために、秤量貨幣である南鐐二朱銀を鑄造させた。

(8) 1872年に群馬県に開設された官営模範工場として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 38

- ① 大阪紡績会社
- ② 品川硝子製造所
- ③ 千住製絨所
- ④ 富岡製糸場

(9) 蔣介石に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 39

- ① 革命によって清朝を打倒すると、中華民国の臨時大総統となった。
- ② 国民革命軍を率いて北伐を進めたが、満州軍閥の張作霖に敗れた。
- ③ 張学良に監禁・説得された西安事件により第二次国共合作が成立した。
- ④ 汪兆銘（精衛）が南京に新国民政府を建てると、国民政府の首都を北京に移した。

(10) 第二次世界大戦終結後の朝鮮半島に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 40

X ソ連が占領していた地域には朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）が、アメリカが占領していた地域には大韓民国（韓国）が建国された。

Y 1965年に佐藤栄作内閣は日韓基本条約を結んで国交を回復させ、韓国を「朝鮮にある唯一の合法的政府」とした。

- ① X - 正 Y - 正
- ② X - 正 Y - 誤
- ③ X - 誤 Y - 正
- ④ X - 誤 Y - 誤